

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要無形文化財

組踊

沖縄の伝統芸能

特別鑑賞会



文化庁補助事業



組踊 (くみうどうい) とは

せりふ、歌、踊りを組み合わせた沖縄の伝統的な歌舞劇です。沖縄が琉球王国であった時代の1719年に中国皇帝の使者を歓待するために初演されました。以来、今日まで継承されています。組踊は、日本の能楽や歌舞伎なども取り入れて創作され、国指定重要無形文化財とユネスコの無形文化遺産になっています。

〔セリフ等の解説・字幕付き〕

演目

第1部 琉球舞踊・組踊「執心鐘入」
第2部 シュウ シン カネ イリ

日時

令和7年7月5日(土) 14:00開演
(13:30開場)

会場

加須文化・学習センター パストラルかぞ 大ホール
埼玉県加須市上三俣2255

● お問い合わせ 加須市教育委員会 生涯学習課 (パストラルかぞ内)
TEL: 0480-62-1223 (土日祝日を除く)

入場整理券取扱場所

加須文化・学習センター パストラルかぞ (火休) 騎西文化・学習センター キャッスルきさい (月休)
北川辺文化・学習センター みのり (月休) 大利根文化・学習センター アスタホール

※入場整理券1枚につきお1人様ご入場いただけます。

※入場整理券は無くなり次第終了、お1人様につき4枚まで。 ※配布時間 9:00~17:00 (休館日を除く)

主催: 一般社団法人伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 加須市教育委員会
後援: 加須市

入場料
無料
全席自由
要整理券

5月30日(金)より
入場整理券配布